

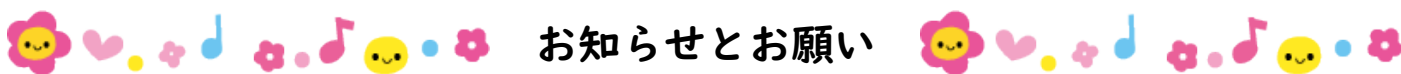


スマイル



高松市立川東小学校 7月号 2022.6.30

おし暑くなってきましたが、子どもたちは元気いっぱい学習や運動に取り組んでいます。子どもたちが楽しみにしている夏休みまであと3週間。夏休みまでの時間を有効に使って学習を進めていきます。生活や学習のまとめを最後までしっかりと、子どもたちが楽しく有意義な夏休みを迎えられるように支援していこうと考えています。また、疲れが出やすい時期です。ご家庭でも、お子さまの健康管理に十分ご留意していただきますようお願いいたします。

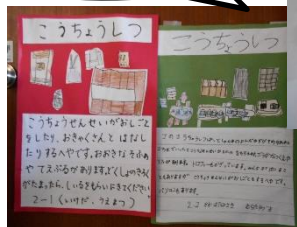


お知らせとお願い

☆ 1年生と学校探検を計画中です！

1年生といろいろな教室を回り、分かりやすく説明する予定です。交流できる機会は限られていますが、先日一緒に体育館で「めくるんです」ゲームで遊びました。こうした交流で1年生に対して優しい気持ちで接することにより、「気を遣う」とはどのようなことかを実感し、上学年の人が集団登校で自分たちを安全に連れてくるのは大変なことなのだ気付くなど、心の成長につなげていきます。

わかりやすく…



うまく伝わるかな。

☆ 野菜の実ができました。

グループで育てている野菜も実をつけ出しています。毎朝、水やりをする子どもたちから、「あっ、実がなってる！！」「大きくなってる！！」という喜びいっぱいの元気な声が聞こえています。グループで、収穫した野菜を順番に持ち帰る予定です。ご家庭で子どもたちが収穫した野菜を料理に使っていただけたらうれしいです。

その際、ぜひその野菜のお世話のことなどをお子さまに尋ね、話題にしていいただければと思います。

やった！とれた！！



☆ 個人懇談会について

7月14日(木)、15日(金)に、希望される保護者の方に1学期末個人懇談を実施します。学習に関することだけでなく、2年生になってからのお子さまの学習や生活の様子をお伝えしたり、夏休み中の過ごし方について話し合ったりして、有意義な懇談したいと思います。

植木鉢の野菜(ミニトマト)は夏休み中にご家庭で育てていただけますようお願いいたします。採れたものは、ご家庭でお召し上がりください。

お手数ですが、個人懇談に来られた時など、終業式までのご都合のよい時にお持ち帰りください。教室の南側に置いています。ミニトマトの収穫が終わりましたら2学期に、植木鉢を空の状態にして学校に持って来てください。(支柱は使いませんので、ご家庭でご使用ください。)

まよってもいいんだよ(2年生道徳だよ)

6月に道徳科「雨上がり」(中心価値:善悪の判断、自律、自由と責任)の資料を用いて、「このままじゃいやだな」と感じたり、「どうしようか」と迷ったりした時に、どう行動すればいいかを考えました。みんなで話し合うことによって、自分で感じたり、迷ったり、決めたりすることの大切さについて考えを深めました。

あらすじ

女の子が、1日目は空き缶に気付く、2日目に落ちていることを嫌だなと感じ、3日目にどうしようか迷い、そして、4日目、ついに空き缶を捨てるのだが、その間ずっとそばで見っていたひまわりは笑っていたというお話をもとに、ひまわりが伝えたいことについて考えました。

問題点を話し合う

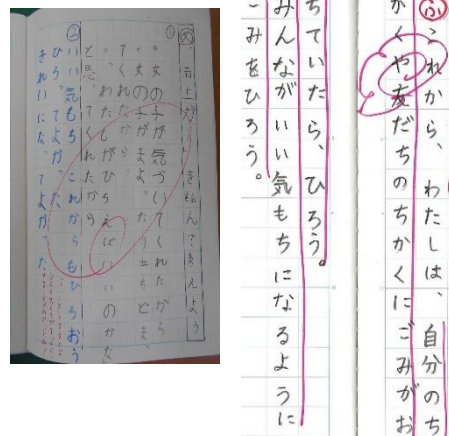
倒れた自転車の絵を見ながら、「直した方がいい」と分かっているけど、迷ってしまうのはなぜかについて話し合いました。「自分のせいじゃないから」「めんどろ」等、たくさんの意見が出ましたが、「このままじゃ嫌だ」と感じたり、「どうしよう」と迷ったりするという意見も出ました。

『雨上がり』のお話では、いつもひまわりが笑っていることに気付く、ひまわりがにっこりと笑った理由について考えました。「気付いてくれたから」とか、「考えてくれたから」、「迷ったけれど、自分で拾ったから」という意見がでた後、最後に二人が笑顔になっているのを見て、「よしやろう」と自分で決めて実行することがすごいということに気が付きました。



自分の生活に生かす

授業の終末には、女の子のように、自分にもできることを考えました。「私もおみを見つけたら、みんながいい気持ちになるように拾いたい」、「給食の時、おかずや牛乳がこぼれていたら自分からふきたい」、「地域の人に元気よくあいさつをしたい」、「けがをしている人を見かけたら、いっしょに保健室に行きたい」など、自分も周りの人もすがすがしい気持ちになるようなことがあることに気づき、これからもよいと思うことをまよわず実行していこうという気持ちを強くしました。



お家の人からのコメント

学んだことをお家の人と話し合い、お家の方から励ましの言葉をたくさんいただきました。

- みんなできれいにすると、みんなが気持ちいいね。この気持ちをこれからも大切にしていこう。
- 地域の人へのあいさつを気持ちよく続けることができているよ、すごいないつも感心しているよ。
- 人に優しくすると、相手も自分も笑顔になって、優しい気持ち、すがすがしい気持ちになってうれしいね。
- たとえ小さなことでも、いいことを積み重ねることが周りの人から感謝されることにつながるね。
- ごみを捨てること=自然を大切にできる心。いつまでももちづけて大切にしていこう。 などなど…。

「善悪の判断ができる」ということは漠然としているようですが、実は普段の生活の中でのいろいろな場面で生かされているテーマであるように思います。「こうしたらいいな」とか「これはいけないな」と思いながらもつついすべきことが後回しになったり、楽な方へ流されてしまうこともあります。道徳科ではそういう自分の中の弱さも見つめ、認めながら、その上で考えることを大切にしています。しかし、ほんの小さな勇気や心がけ、そういった判断の積み重ねが、自分を律することにつながることを今後も子どもたちと共に意識していきたいです。